



議 会

によどがわ

だより

2012.2
第26号



24年1月2日 新成人57人（中央公民館）

十二月定例会

一般質問・原発汚染影響は

中学校再編一校の方が2~11P

初の観光特使 吉田 類氏12P

観光センター町直営に14P

分庁方式に 10年構想特別委員会報告19P

高知県仁淀川町議会

TEL 0889 (35) 0111 / FAX (35) 0571 / 発行人: 議長 若藤敏久 / 編集: 議会だより特別委員会 / 印刷: 資佐川印刷所

一般質問

将来を見据え 分庁方式か本庁方式か

任期半ば当面の課題に活発な議論を展開した。

8人が22の質問



原発汚染

答 安全

問

野村安夫

福島原発汚染は、西日本にも拡大との報道であった。この事を踏まえ、現在の汚染状況を知っておくべきで、測定の予定はないか。暫定基準値はいくらか。

答

大野産業建設課長

県は6カ所で水道水、土壌の検査を実施し、異常がなく、8月中旬に、農畜産物、水産物の検査結果で、安全であると発表。町内では測定機器の管理や貸し出し基準が未整備であるため、町主体の測定の実施はない。

問

野村

仁淀川町の周囲には、多くの原発があるので大惨事が発生してからの対応では遅い、早めに把握が必要では。

答

町長

現在、県が主で対応している。これからは、国の指導を仰ぎ、勉強していく。

問

野村

測定費用はいくらか。

答

産業建設課長

測定機器は1万円位から2千万円程度まである。



林道 坂本ツボイ線

林道の整備を

県と調整

答

答

津野池川地域振興課長

震災後の予算配分が国において、不透明な部分があり、県と調整している。

問

野村

林道用居（北谷）、椿山線の最近の状況と、発注の見通しは。

問

野村

最近、住民と区長の協力で土地交渉は終了していると思う。
山に人が居なくなっ
ては遅いので、前向きに実行を。

答

池川地域振興課長

事業実現に向け、県とヒアリングを行い、採択に向け努力する。

議長一口メモ!

長引く不況に追い打ちをかけた東日本大震災。

当然のことながら、国の予算はこの復興に当てられ、地元の公共事業は激減する。

農林業の不振により、これまで中山間を支えてきた唯一の公共事業が無くなれば、町民の生活はどうなるのか不安だ。

国も地方も改革が叫ばれているが、

一千兆円といわれる国の借金の大半は国民が貯えており、これを使い回すことができれば景気は回復する。

国家公務員の給与削減や消費税の増税だけでは、買い控えて消費は落ち込み真逆となる。

木材の自由化で国産材の需要が減り、山林が荒廃したのも規制が無かったためで、デフレ脱却のため同時にどのような施策を興じるかが今後の課題と思う。

若藤 敏久

護岸崩壊

答

11月9日入札

問

野村

楮原地区の護岸が台風被害で崩壊したと聞か、その後の状況と今後の見通しは。

答

池川地域振興課長

先月の9日に入札、24年3月完成予定である。
今後も国の災害復旧採択要件と照らし合わせ、迅速に対応する。

お詫びと訂正

第25号中、7ページ、議長一口メモ文中「総資産は」を「純資産は」に誤記していました。



坂本地区